

## 電気通信大学 平成18年度シラバス

授業科目名	地域協働システム論		
英文授業科目名	Community Collaboration System		
開講年度	2006年度	開講年次	
開講学期	後学期	開講コース・課程	博士前期・後期課程
授業の方法		単位数	2
科目区分	電気通信学研究科-人間コミュニケーション学専攻-専門科目		
開講学科・専攻	人間コミュニケーション学専攻		
担当教官名	福田 豊		
居室	西6-509		

公開E-Mail	授業関連Webページ

<p><b>【主題および達成目標】</b></p> <p>市場経済システムは、現在、大きな転換期にある。市場原理主義の浸透がグローバル化という形で進行する一方で、非市場的領域の影響が大きくなり始めているからである。予期される新たな社会システムにおいては、コミュニティの果たす役割がきわめて大きい。その中に存在する「コミュニティ・リソース」（ソーシャル・キャピタルという場合もある）が、そのアクティビティに大きな関連をもつと同時に、市場領域のパフォーマンスにも重要な影響を与える。この講義では、近未来社会システムにおける非市場領域と市場領域の役割ないし関連性を分析し、コミュニティ・リソースの開発・形成に必要な条件を明らかにする。</p>
--

<p><b>【前もって履修しておくべき科目】</b></p> <p>情報経済システム論特論第一 情報経済システム論特論第二</p>
---

<p><b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b></p> <p>基礎情報学</p>
--

<p><b>【教科書等】</b></p> <p>参考書：福田豊『情報化のトポロジー』御茶の水書房 山口重克編『市場経済』名古屋大学出版会</p>
--

## 電気通信大学 平成18年度シラバス

### 【授業内容とその進め方】

次の主題に沿って、講義と輪講をミックスする。特に、輪講では英語論文を担当を決めて読む。

- 1 市場と非市場（講義）
  - ・市場経済システムの2元性
- 2 コミュニティ・リソース（=ソーシャル・キャピタル）と情報技術（輪講）

### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

レポートで判定する。

### 【オフィスアワー：授業相談】

特に設けない。質問等は電子メールで受け付ける。

### 【学生へのメッセージ】

### 【その他】